

## UCDA アワード 2019 マイカー共済の共済契約証書が 「情報のわかりやすさ賞」を受賞

こくみん共済 coop 〈全労済〉（全国労働者共済生活協同組合連合会 代表理事理事長：廣田 政巳）は、一般社団法人ユニバーサルコミュニケーションデザイン協会 (UCDA) が主催するUCDAアワード2019※において、「マイカー共済 共済契約証書」が、共済分野・証券（共済証書）部門の「情報のわかりやすさ賞」を受賞しましたので、お知らせいたします。

当会では、組合員やお客さまからいただいた感謝や意見・要望、苦情などを「組合員・お客さまの声」として集積(2018年度は、64,838件)・分析を行い、業務改善に向けた課題を設定して、業務やサービスの向上に努めています。

「マイカー共済 共済契約証書」は、本年1月の制度改定にあわせて制作したもので、これまで集積した「組合員・お客さまの声」をもとに、ヒアリングや第三者によるモニター結果を反映させるなどの改善を重ねた結果、このたびの受賞となりました。

今回の受賞は、UCDAアワード2017において「こくみん共済 WEB 資料推進用リーフレット」が同賞を受賞したのに続き、2回目の受賞となります。

### ■受賞理由

- ・ 文字のサイズやフォント、明度差が適切で見やすい
- ・ 色数を抑えた配色ルールで、情報の優先順位がわかりやすい
- ・ 視線の動線に合わせた情報配置、整理された表組みが読みやすい



当会は、これからも、「組合員・お客さまの声」にもとづく業務改善の取り組みを継続し、より皆さまにご満足いただけるよう努めてまいります。

### ※ UCDA アワードとは

- ・ 企業(団体)・行政が生活者に発信するさまざまな情報媒体を、産業・学術・生活者の集合知により開発した基準を使用して「第三者」が客観的に評価し、優れたコミュニケーションデザインを表彰するものです。
- ・ 評価者は生活者（高齢者含む）と専門家です。
- ・ 今年度のテーマは「情報品質」への挑戦。>です。



以上